

No.1 里の植物の観察と、里地草原の保全再生

講 師：澤田 佳宏、田淵 美也子

内 容：淡路島の農村を散歩しながら、里の植物を観察します。淡路島では、これまで里地の半自然草原は比較的良好に残されていましたが、ここ10年のうちに急速に衰退しつつあります。そこで、里の半自然草原について、より深く理解するとともに、草原生植物の保全の手法を学び実践します。

開催日：9/17（木）、11/6（金） 全2回

定 員：20名

受講料：5,800円 傷害保険料 74円

申込締切：9/4（金）



No.2 プランターを利用した屋上菜園講座（夏野菜編）

講 師：三木 直樹

内 容：大型プランターによる菜園及びミニ水田で夏野菜や水稻の栽培方法を学び、家庭のベランダや屋上など土の無い場所での菜園作りに応用します。

【開催中止】 また、野菜が人の健康に果たす効果などを学びます。最終日は、野菜の収穫と調理実習を行います。

開催日：5/28（木）、6/18（木）、7/16（木）全3回

定 員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料 111円 材料費 1,000円

申込締切：5/11（月）



No.3 ひょうご在来作物の保存活動（春夏期）

講 師：札埜 高志

内 容：兵庫県下で古くから栽培・利用されてきたひょうご在来作物について、その栽培技術やタネ取り、調理方法などを学びます。本講座は春夏期と秋冬期に分かれており、春夏期では主にトマト、キュウリ、ウリなど果菜類を栽培します。

【開催中止】

開催日：5/29（金）、6/26（金）、7/31（金）全3回

定 員：20名

受講料：5,800円 傷害保険料 111円 材料費 1,000円

申込締切：5/11（月）



No.4 いきものつながり～夏休み講座：ビオトープと身近な樹木・昆虫観察～

講 師：岩崎 哲也

内 容：ビオトープの考え方【初級～中級】を学び、また身近な樹木（特に庭木）や昆虫類の観察を通じて種類の見分け方を研究し、いきもの同士のつながりや不思議、人間社会との関係性を考えます。

【開催中止】

開催日：7/22（水）、8/5（水）、8/26（水）全3回

定 員：15名

受講料：5,800円 傷害保険料：111円

申込締切：7/10（金）



No.5 園芸療法基礎講座 緑を用いたストレス・ケア入門

講 師：豊田 正博

内 容：園芸療法の基礎となる、みどりの景観や植物を用いた癒しを体験します。

開催日：① 8/30（日） ② 9/26（土）

※ 同内容で2回開催します。

定 員：各回20名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円 材料費 1,000円

申込締切：① 8/20（木） ② 9/15（火）



No.6 剪定を実践的に学ぼう

講 師：林まゆみ

内 容：樹木の剪定を学ぶことで、庭園の維持管理や公園の活用等を学びます。

開催日：9/28（月）、9/29（火）全2回

定 員：20名

受講料：5,800円 傷害保険料：74円

申込締切：9/4（金）



No.7 プランターを利用した屋上菜園講座（秋冬野菜編）

講 師：三木 直樹

内 容：プランター等の菜園で秋冬野菜の土づくり・栽培管理を学び、イネや野菜の収穫・加工、種苗会社研究農場見学などを行います。

開催日：9/17（木）、10/22（木）、11/19（木）、12/17（木）全4回

定 員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料：148円 材料費 1,000円

申込締切：9/4（金）



No.8 ひょうご在来作物の保存活動（秋冬期）

講 師：札埜 高志

内 容：兵庫県下で古くから栽培・利用されてきたひょうご在来作物について、その栽培技術やタネ取り、調理方法などを学びます。本講座は春夏期と秋冬期に分かれており、秋冬期では主に葉物野菜を栽培します。

開催日：9/25（金）、10/30（金）、11/27（金）、12/25（金）全4回

定 員：20名

受講料：6,700円 傷害保険料：148円 材料費 1,000円

申込締切：9/11（金）



No.9 街の落ち葉で堆肥を作ろう！

講 師：三木 直樹、守 宏美

内 容：街路樹のおかれている現状を学び、街路樹や庭の落葉を可燃ごみとして捨てるのではなく、利用可能な資源として花壇や菜園の土づくりに生かす方法を学び、実習します。

開催日：11/17（火）

定 員：15名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円 材料費 500円

申込締切：11/6（金）



No.10 （緑の活用）親子のためのグリーン・ケア

講 師：金子 みどり

内 容：母親のストレス軽減方法、発達段階の子どもに必要な体験など、緑を活用した子育て支援について学びます。

開催日：① 11/20（金） ② 3/5（金）

※ 同内容で2回開催します。

定 員：各回15名

受講料：4,900円 傷害保険料：37円

申込締切：① 11/12（木） ② 2/25（木）



No.11 里山の「やっかいもの」を「役立ちもの」にクラフトする

講 師：平田 富士男

内 容：里山保全に重要な「つる」「竹」の除去作業などを「しんどい作業」と捉えるだけでなく、クラフト材料の調達作業として捉えることにより「楽しく」里山保全作業に関われるようにするとともに、そのような作業の指導者を育成します。

開催日：12/17（木）、12/18（金） 全2回

定 員：15名

受講料：6,700円 傷害保険料：74円

申込締切：12/4（金）

